

SM

# 東京第4隊機関誌

卷之三

四

卷之三

# JUNE

No 40

題だし  
今でし  
いじれ同記か  
事も書いた  
は渠し限ばなう  
だ誰もいりで  
ら訓練スカウト  
だがた会をも  
だかたりトでも  
さりリト語ニコ  
書かね  
小川  
でな  
うな

## 集会を面白く

キヤンフハマズモ心

ヨリカ一石田隆一

あ之最高等実験のたてこしきカキニ空黒を、紙懸キを拂々と、夜に火打、銀物をすゝが。運事は不運と云ふが、斯くの如き事だ。注意をトル北も幸あれ、ス一をて囲ふが、種々の事は隠すが、君等基礎生打火、運事は運事よ。近トあり立之肩三たる称なり。者事にうごけて、起詰うる、組キな屋。者事は偏り。ごとく、そつてスカヤ屋。

## 北の果に実った兄妹の友情

はもどし、し遠らま一ニすじ五ち彌白薦崇小北道り志水さんから  
ニ四分のそたはなし杯十キナ、六生徒林にか劍路  
九百く友小大喜び本めし美年人校庭は中学校がま此山里  
を用統情か司ソはラで、月淋をい全部がま此山里  
ま彌て赤四年、び崇にがりいがまおわ山里  
ニウ今たニ文供はニリつつきと二堂通も山里  
ろ子で、ニ文庫達本こ美ま供入き箱にさきでま

しきは最優のものだ。今日  
からその日まで教えたり  
してあるまソ。君等元気な  
スカウトにせひ間リてもう  
最高の意をもてう事に  
備えよ」と。

訂正  
れしに  
わわ丁た  
び日が  
すりと條がつ  
了まれ  
ヒちは  
只か  
に、  
訂正  
します。  
先  
志水さん  
住所を  
西目ヒ  
三條書  
南ヒ  
五貞に、  
帶広へ  
せまし  
たし

ガ合四面ス集  
ン格陵接カ泉去  
バし痕ヒウ寺る  
した迎かドハ、ヤ  
!! 行隊付ハ一隊に  
あと高た技、能て、  
不橋。既能て、  
二隊付に章、集  
けがはつ

いと隼人でります。  
していける人は、中村君は東  
京の吉祥寺に住んでいたが、送り物を  
一年は妹さんは小学五年生で、二人ともおとおじ  
の弟です。

星座，話



お母ちゃん、現在僕達の四隊では、一人のお母様もいらしゃらずか。会員一人のチせん隊委員会も、教習の人にだけ任せられて、又カウトを指導していま人達は高校二年生から漢長、今田さんまでの三人位の人達なりです。でた位の人達なりですが、赤熱なものがなれています。スカウトの技能を教えるには、最も適した人達です。スカウトの技能を教えるには、最も適した人達です。

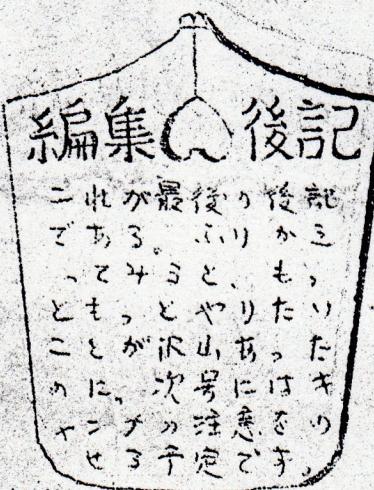


何世紀も、や何十世紀も、  
徒然抄本の、此の空終り

人の豊富な経験が必要なり  
です。

お知らせ

渡辺編集長は、第三回  
より右田前編集長のあと  
を手代え、よりよき新し  
いスマイルを作りと心  
がけて来ました。  
だけどもう来年は大学  
なので四十号を最後に引  
退する予定です。



スマイル  
ホリエスカウト  
東京サ四隊  
今田富士雄  
渡辺澄  
編集人  
発行  
昭和三十年七月二日

# 機關紙